

2025 年度 第 39 回東京都中学空手道選手権大会
(兼 全国中学生空手道選手権大会・関東中学校空手道選手権大会予選)
実施要項

今年度から全中・関中の予選大会として実施いたします。

要項の精読をお願いいたします。

【名称】 第 39 回東京都中学空手道選手権大会

【主催】 (一社)東京都空手道連盟

【主管】 (一社)東京都空手道連盟

【後援】 (公財)全日本空手道連盟

東京都教育委員会(予定) (公財)東京都スポーツ協会(予定)

【場所】 東京武道館

東京都足立区綾瀬 3-20-1

(東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口徒歩 5 分) TEL.03-5697-2111(代)

【日時】 2025 年 4 月 29 日(火)

※入館開始 15 分前より以前の並びは禁止します。

(1)大会係員・役員・審判員集合 8 時 00 分

(2)入館開始 8 時 15 分～(予定)

(3)審判会議 8 時 30 分～

(4)選手点呼 8 時 45 分～(予定)

(5)開始式 9 時 15 分～(予定)

(6)競技開始 9 時 45 分～(予定)

【競技種目】

①個人形競技 男子,女子

②団体形競技 男子,女子

③個人組手競技 男子,女子

④団体組手競技 男子,女子

※学年別では行わない。全中大会ならびに関中大会と同じ競技種目とする。

【競技規定】

(公財)全日本空手道連盟・空手競技規定に準じて、大会要項、審判会議申し合わせ事項により行う。

【服装】

- ・清潔な白色の空手衣で、メーカーのラベルおよびロゴ等を除き胸・腕マーク等一切入らぬもの。(該当するマーク等は白布を縫い付けて覆う)
- ・金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアerbバンド、ヘアerpピン等)の着用は一切認めない。
- ・女子の空手衣の下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
- ・空手道上衣のヒモは結ぶこととする。
- ・赤・青帯(JKF検定品)は、自分の帯を使用してもよい。試合用「赤・青ヒモ」は可とする。
- ・ソフトコンタクト以外の使用は認めない。

【出場資格】

(1)都空連ならびに全空連の会員であること。

補足：都空連個人会員登録は都空連webサイトから登録方法をご案内予定

(2)全空連の公認段位または公認級位を保有していること。

(3)以下①または②のいずれかの者

①東京都内の中学校に在学している者。

②各区都市連盟の加入団体(道場・クラブ等)に所属している者。

※「都内中学校」または「区都市連盟を通じた都空連加入団体」からの出場申込となる(選手本人の住所ではなく所属中学校または団体からの申込となる)。

※他県予選大会に出場することはできない(予選会は1つの都道府県からしかエントリーできない)。

※出場申込用紙には①または②の記載を必須とする。

※参加者は一つの所属先からしか出場できない。

<注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予めご相談願います。

【出場の注意点】

同一選手は道場と中学校の2箇所から出場することはできない。

同一選手は他道府県連盟の開催する同選手権大会には出場できない。

【競技方法・形競技】

- ・3位決定戦は行わない。※ブロンズマッチの高得点者を3位とする。
- ・予選・ランキングラウンド・メダルマッチの順に競技を行う。
- ・採点方式とする
- ・1人・1チームずつ演武を行う。
- ・予選では、ランキングラウンドに進出する8名/8チームを決定する。
- ・ランキングラウンドは2ブロックに分けて行い、各ブロックの1~3位通過を決定する。
- ・ブロンズマッチはランキングラウンドの一方ブロックの2位通過VS他方ブロック3位通

過により行う。

- ・ランキングラウンドとメダルマッチの演武順は「予選の背番号順」によって行う。(予定)
- ・決勝戦はランキングラウンドにおける各ブロックの1位通過によって行う。

【形の選定】

- ・ラウンド1は第一指定形、ラウンド2は第二指定形、ランキングラウンド及びメダルマッチは得意形とする。各ラウンド及びメダルマッチの演武する形が連続しなければ、同じ形を演武しても良い。
- ・同点再試合となった場合は、同じ形を演武しても良い(連続可)。

【競技方法・組手競技】

- ・トーナメント方式にて行う。
- ・3位決定戦を行う。
- ・8mコートで行う。
- ・6ポイント差とし、競技時間は1分30秒とする。

【競技方法・団体戦】

※団体形競技および団体組手競技は3人制とする(登録選手は5名まで可)。エントリーは1校または1団体(道場・クラブ等)で1チームとする。登録された選手のオーダー変更は各ラウンド・回戦ごとに自由とする。

なお団体組手は2名でも参加可能とするが、対戦するチームが双方2名であることが確認できた場合は、オーダーは先詰めとする。

団体組手競技の3回戦以降は、勝敗が決した対戦で終了する。

【組手競技の安全具】

(公財)全日本空手道連盟承認の拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホーVII、シンガード・インステップガードとする。男子はファールカップを着装すること。

※シンガード・インステップガードは白色の物で、(公財)全日本空手道連盟承認のミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製とする。ただし、高体連用のインステップガード新製品(全空連マークと高体連マークの両方が入っている2022年新製品)は使用可とする。

【選考】

(1)全国中学生空手道選手権大会

①令和6年度第32回全国中学生空手道選手権大会個人種目のベスト8入賞選手及び第19回全国中学生空手道選抜大会優勝者は指定選手として出場できる。

令和6年度第32回大会で団体種目ベスト4に入賞したチームは参加権を持つ。

②個人組手：本大会の優勝および準優勝の2名が出場できる。2名のなかに①の指定選手がいる場合は、3位選手が優先となる。以降順位繰上げとする。

②個人形：本大会の優勝および準優勝の2名が出場できる。2名のなかに①の指定選手がいる場合は、3位選手が優先となる。以降順位繰上げとする。

③団体組手競技：本大会の優勝及び準優勝の2チームが出場できる。2チームのなかに①の参加権チームがいる場合は、3位チームが優先となる。以降順位繰上げとする。

④団体形競技：本大会の優勝および準優勝の2チームが出場できる。2チームのなかに①の参加権チームがいる場合は、3位チームが優先となる。以降順位繰上げとする。

(2) 関東中学生空手道選手権大会

①個人競技：本大会の優勝、準優勝及び3位の4名が出場できる。

②団体競技：本大会の優勝、準優勝及び3位の4チームが出場できる。

【監督】

(1) 個人競技に監督はつかない。

団体競技は監督1名の登録を行うことができる。

(2) アリーナの入場は当該種目の監督のみ可とする。

(3) 監督の服装は以下のとおりとする。

- ・ダークスーツ又はジャケット・ブレザーの着用 ※全空連のエンブレムは不可
- ・スラックスは、紺又はグレー系
- ・ネクタイは都空連および全空連指定は不可 紺・グレー系で派手な色は避ける
- ・ワイシャツは白色
- ・女性はスラックス又はスカートでもよく、ネクタイを着用してもしなくてもよい
- ・シューズは、派手な色合いは禁止とする（サンダルは禁止とする）

【表彰】

※「授与対象者の基準」は、別途定める。

賞状とメダル

競技毎に、出場者数によって定められた対象者に授与する。

① 優勝～敢闘賞：賞状

② 優勝・準優勝・第3位（2名/2チーム）：メダル

※形、組手の個人戦においては上位大会への選考を兼ねた、3位、4位の順位付けを行うが、表彰は3位2名とする。

※成績優秀者には笹川杯が授与されることがある。

【審判員】

審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

【傷害処置および対策】

(1)出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。よって、補償補填のため出場者個人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。

<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。

(2)選手は本大会前 1 週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。

(3)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。

(4)本大会には必ず保険証を持参する。

【参加申込】

※「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区郡市連盟に PC メール配信又はメディアで提供いたします。

※参加出場費

1 種目 1 名につき 3,000 円(傷害保険加入費込み)

(2 種目出場の場合、6,000 円/1 名)

チーム参加は 1 チーム 9,000 円(傷害保険加入費込み)

※「参加申込書」配信と「参加出場費」送金の〆切期限は、2025 年 4 月 7 日(月)まで必着とする。

・「参加申込書」：都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。

出場資格①東京都内の中学校から申し込み場合

→東京立正中学島村先生へ申し込むこと。 shimamura@rissho-hs.ac.jp

出場資格②各区郡市連盟から申し込み場合

→各区郡市連盟で一括して申し込むこと。

・「参加出場費」:下記指定振り込み口座に振り込み送金に限定する。

指定振り込み口座

①三井住友銀行目黒支店 普通 7313328 名義 (一社)東京都空手道連盟

※振込み依頼人名⇒「区郡市名 大会番号」として下さい。

例：新宿区連盟の場合「シンジユク 5」

*備考：大会番号 区郡市 CS= 1、小学生大会= 2、都選手権・幼年大会= 3、マイベスト大会= 4、中学・シニア大会= 5

②選手事情による不参加については返金いたしません。

【申込み確認】

申込み〆切期限の 4 月 7 日(月)から概ね 2 週間以内に、都空連事務局から区郡市連盟宛に、「種目別出場選手リスト」と「種目別ゼッケン番号」がデータ配信されるので、内容と「ゼッケン番号」を各連盟で責任をもって確認及び通達する。

【ゼッケン】

背番号は、「ヨミカナ」・「漢字氏名」・「形・組手背番号」記入式に変更になりました。

(ア)ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。

(イ)背番号は決定後、各連盟理事長宛てに通知する。

(ウ)ゼッケンは外れることのないように取り付けること。試合中の接触等によりやむを得ず外れた場合は次の試合までに再度適切に取り付けること。

(エ) サイズは下記寸法 = 約 B5 判横型 とし、番号を以下の要領で記入する。

「形」背番号を「左側に赤文字」「組手」背番号を「右側に黒文字」

【2 種目出場の場合】



形番号は左に赤字 組手番号は右に黒字

【1 種目出場の場合】



形番号は赤字 組手番号は黒字

全てゴシック体で、名前は 120pt 程度、フリガナ、番号は 65pt 程度で表記すること

【その他注意点】

・各コートでの受付時間に遅れた場合は、棄権となるので、特に注意をする。

・開始式には、選手全員空手衣にて必ず参加しなければならない。

理由もなく表彰式を欠席した各種目の入賞者は、原則として取り消しとなるので注意する。

・各団体の責任者は選手に対して、会場での盗難事故防止の荷物管理の指導・通達及び別紙「選手等への注意事項」の周知徹底をお願いします。

・各団体の責任者は、選手等に対して、出場コート番号や参加選手の必要事項について指導・

通達をお願いします。

- ・会員入場時は「都空連会員証」の提示をしていただきます。従って、会員は2025年度「都空連会員証」を忘れずに携帯・提示して入場して下さい。
 - ・観客席の目安として「区郡市札」を掲示する予定です。予め区郡市連盟宛てに通知及び会場に「区郡市札」を掲示しますので、指定された席をご利用ください。
 - ・東京武道館は、当該大会用駐車場はありません。
 - ・カメラ(静止画)・ビデオ(動画)の撮影について
 - (ア) 撮影は許可されるが、「フラッシュ撮影」全館において厳禁です。
 - (イ) 試合場(大武道場)における撮影には、三脚等の設置は禁止されます。
 - (ウ) 撮影は認められるが、特にビデオ(動画)を参考提示・提出による「抗議」は一切認めない。
 - ・「大会動画配信」について
- この大会は、応援に来られない方のために、会員限定で動画をオンライン配信します。大会参加申込書の提出により配信に承諾いただいたものとして対応します。
- ・靴袋については各自が持参、および靴をしまってから入館し、使用後の靴袋についても各自が持ち帰ってください。
 - ・ベビーカーは館内への持ち込みができないため入口の指定された場所に置いて入館してください。(破損、盗難について東京都空手道連盟では責任を負いません)

【重要】

都空連主催の各種大会への係員ご派遣をお願いしています。

各区郡市連盟は大変な負担ですが大会をスムーズに運営するためにご協力をお願いします。(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)

集合日時: 2025年4月29日(火)午前8時00分時間厳守

集合場所: 東京武道館大武道場本部席前

【コート係員派遣について】

- ※派遣係員は、空手道経験者と競技コート係員経験者を優先してご派遣願います。
- ※派遣係員6名の中、「区郡市審判員以上資格保持者」1名以上を含む派遣が望ましい。
- ※派遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーンズ、短パン、ミニスカートなど)はご遠慮下さい。
- ※派遣係員は、当日には「上履きと印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員の交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。